

一般講演プログラム

セッション名	日時	会場	座長	カテゴリ	演題番号	筆頭演者名	演題名
一般講演1	12月10日(火) 9:30~10:42	D会場 1F 101	岩尾 岳洋 白坂 善之	Absorption/DDS	01-1	美馬 伸治	ヒトiPS細胞由来腸管上皮細胞(F-hiSIEC™)の機能解析:薬物吸収予測モデルへの応用とアプリケーション開発
					01-2	鈴木 悟	生理学的薬物吸収動態モデルを用いた非線形薬物吸収解析とその放出制御剤設計への応用
					01-3	Ronald Kong	Absorption, metabolism and excretion of ataluren in healthy volunteers and ataluren pharmacokinetics in Japanese subjects
					01-4	佐藤 秀行	食事によるイトラコナゾールの消化管吸収性変動回避を指向した粘膜付着性ナノ粒子
					01-5	牧野 圭祐	タクロリムスの生物薬学的特性改善を指向した自己ミセル形成型固体分散体製剤の開発とその経口吸収性予測
					01-6	猪山 陽輔	UniORV® 技術を用いた cyclosporine A の体内動態改善および安全性向上
一般講演2	12月10日(火) 9:30~10:30	E会場 1F 102	石黒 直樹 楠原 洋之	Transporter 1	02-1	陳 擘	マトリンはNF-κBを抑制することによりK562/ADR細胞のABC1機能低下とアポトーシス誘導を引き起こす
					02-2	竹内 妃奈	ブタ血液クモ膜関門において、OCT2は脳脊髄液側に、MATE1は血管側に発現している:定量的標的絶対プロテオミクスのトランスポーター局在への応用
					02-3	山城 貴弘	ピリドキシントランスポーターとしてのSLC19A2/3の同定
					02-4	孫 紅昕	ヒト脂肪幹細胞におけるエンドサイトーシス介在性取り込みの特性
一般講演3	12月10日(火) 10:45~11:33	D会場 1F 101	小森 高文 手塚 和宏	Absorption/ MPS	03-1	Fatima Ahmetlic	Human biopsy-derived intestinal organoid monolayer as unique in vitro model to predict drug absorption and induction of drug metabolizing enzymes and transporters
					03-2	Evita van de Steeg	I-SCREEN: an ex vivo human microbiome platform to study microbiome induced metabolism of drugs and their metabolites
					03-3	Lianne J. Stevens	GUT ON-A-CHIP: tissue based human intestinal barrier model for studying host microbe-immune responses
					03-4	寺島 潤	肺がん細胞におけるAhRの転写調節機能、細胞増殖への影響は2次元培養と3次元培養で異なる
一般講演4	12月10日(火) 10:45~11:45	E会場 1F 102	伊藤 清美 設楽 悦久	Transporter 2	04-1	佐藤 稜	OATP2B1 の高親和性・低親和性キネティクス - 阻害剤の阻害活性および pH 依存性 -
					04-2	野口 幸希	血漿中アミノ酸濃度変動がpregabalinの脳移行に与える影響
					04-3	定村 龍太	MCT12を介した腎近位尿管上皮細胞におけるグアニジノ酢酸排出輸送
					04-4	川崎 達也	ヒトOATP2B1に及ぼすステロイドとフラボノイドの基質特異的な影響
					04-5	Guoqiang Zhang	INH- endogenous substance adduct may induce cholestatic liver injury via inhibition of FXR.
一般講演5	12月10日(火) 13:30~14:30	D会場 1F 101	中島 美紀 吉末 訓弘	Drug Metabolism Enzymes	05-1	佐藤 理沙	薬剤耐性型小児てんかんの血液脳関門において抗てんかん薬代謝酵素が発現上昇する;SWATHIに基づく網羅的な定量的プロテオミクス研究
					05-2	劉 怡	インターフェロンα受容体アゴニストによるCYP3A4のダウンレギュレーションにおけるPXRとHNF4αの関与
					05-3	宮内 優	UDP-グルクロン酸転移酵素1A9の細胞質領域に存在するdi-lysineモチーフはグルクロン酸抱合活性に必要である
					05-4	Evelyn Gutiérrez Rico	バヌアツ及びケニア人集団におけるCYP2D6遺伝子多型およびデキストロトルファンO-脱メチル化活性によるバリエーション酵素の機能変化解析
					05-5	島田 紘明	肝ミクロソーム中におけるアシルグルクロン酸抱合体の生成・分解パラメータによる毒性評価の可能性
一般講演6	12月10日(火) 13:30~14:18	E会場 1F 102	奥平 典子 山下 富義	DDI/Systems Pharmacology	06-1	小西 健太郎	生理学的薬物速度論モデルを用いた重度腎障害患者における過活動膀胱治療薬ミラベグロンとの薬物間相互作用の予測
					06-2	Ji Eun Park	Mechanism-based PBPK modeling of pemaflibrate to describe drug-drug interactions with cyclosporine and rifampicin
					06-3	森下 宙輝	ピモジドの消化管吸収過程におけるセルトラリンとアリピプラゾールのP糖たんぱく質を介した相互作用についての検討
					06-4	佐藤 正延	PBPKモデリングとバーチャルクリニカルスタディによるレバグリニドとゲムフィブロジルの薬物相互作用解析—OATP1B1活性の個体間差に起因するレバグリニドAUCの変動
一般講演7	12月10日(火) 14:45~15:33	D会場 1F 101	渡邊 伸明 吉成 浩一	Toxicity	07-1	立石 泰寛	グルクロン酸抱合経由の代謝活性化を回避する新規ジクロフェナク類縁体の合成と評価
					07-2	川見 昌史	p53経路の阻害を介したVandetanibによる薬物誘発性上皮間葉転換の抑制効果
					07-3	出口 清香	ヒトiPS細胞とゲノム編集技術を用いたCYP3A4を介した医薬品の肝毒性評価系の構築
					07-4	溝井 健太	初代ヒト肝細胞スフェロイドを用いたCYP1A2誘導条件下における代謝毒性評価システムの確立
一般講演8	12月10日(火) 14:45~15:45	E会場 1F 102	川合 良成 矢野 育子	DDI/Systems Pharmacology	08-1	楠原 洋之	健康成人におけるOATP1B阻害剤リファンピシン3用量に対する28日因性化合物の血漿濃度変化の比較
					08-2	浅海 竜太	リファンピシンのPBPKモデルの構築と検証—OATP1B/CYP3A/CYP2C8/CYP2C9誘導とOATP1B/MRP2阻害を考慮した薬物および内因性バイオマーカーとの相互作用の予測—
					08-3	Woojin Lee	PBPKモデルによるワルファリンの標的介在性薬物動態(TMDD)現象の解析:信頼性のある標的結合パラメータの推定のために考慮すべき事項
					08-4	年本 広太	クラスターガウスニュートン法を用いたPBPKモデルのパラメータ解析:シムプレビルの非線形薬物動態解析を例として
					08-5	小山 智志	標的結合を考慮したPBPKモデルによるボセンタンの非線形性解析および結合パラメータの推定に対する低濃度データの影響
一般講演9	12月11日(水) 9:30~10:18	D会場 1F 101	梅原 健 前川 京子	Bioimaging /Bioanalysis	09-1	栗野 泰大	抗PD-1抗体の動態特性は抗PD-L1抗体に比べ優れている
					09-2	藤田 優史	サル全身PETイメージングにおいて抗抗体出現に伴って抗体の体内動態が劇的に変化した一例
					09-3	林 善治	MALDI-MS イメージングにおける標準的メソッド構築法の提案
					09-4	松本 隆志	ノンターゲットLC-MS/MS分析を利用した漢方薬の薬物動態研究
一般講演10	12月11日(水) 10:45~11:45	D会場 1F 101	石井 明子 荻原 琢男	Transporter 3	010-1	宮内 正二	多彩な基質認識能力を示すヒト濃縮型核酸輸送担体(CNT3, SLC28A3)を介した核酸誘導体aciclovir and ganciclovirの輸送機構
					010-2	上岡 宏規	肝細胞がん細胞HepG2の上皮間葉転換時におけるP-gp活性化機構
					010-3	河西 巧	胆汁うっ滞マウスにおける腎基底膜輸送体の発現変化とイマチニブ腎分布の増加
					010-4	吉門 崇	非線形性を示すグラゾプレビル薬物動態のメカニズム解析
					010-5	鮎井 悠汰	消化管内浸透圧に起因した薬物-飲料間相互作用の定量的メカニズム解析